



学校だより なかじま



令和6年2月29日
川北町立中島小学校
校長 西田 真由美

急に雪が降るなどまだ寒い日もありますが、運動場で体育を行える日もあり、春の訪れを感じます。令和5年度も残すところ1か月、子ども達が登校する日も3週間ほどとなり、6年生と過ごせる日も少なくなってきました。今年度のふり返しを行なうなかで、お世話になった方への感謝の気持ちと成長を確認し、進級・進学への準備につなげていきたいと思えます。

2月16日(金)6年生を送る会・感謝を伝える会

今までお世話になった6年生に感謝し、卒業を祝う「6年生を送る会」が16日に行われました。5年生が中心となって計画し準備を進めてきました。各学年の出し物の練習や会場の飾り付けなど、心を込めて準備してきました。当日は、6年生への感謝の思いをそれぞれの学年の持ち味をだした出し物で伝えていました。5年生は、自分たちが中心となる大きな行事でしたが、力を合わせて立派にやりとげました。

また、会のはじめには、学校ボランティアの皆さんに、5年生の代表がお礼の言葉を伝えました。地域、保護者の皆様には、多数ご参観いただきありがとうございました。



3年「手取穴龍太鼓」

息の合った力強い太鼓の響きと大きなかけ声で最高の演奏となりました。練習の成果をしっかりと発揮できました。



1年「やくそく」

1年間にできるようになったくさんのことを生かし、元氣いっぱい発表しました。



5年「ありがとう6年生」

いつも一緒に活動していた6年生一人一人へ、心のコもったメッセージと、最上級生になる決意を伝えました。頼もしい5年生の姿に6年生も安心したいと思います。



2年「ジャンプルーミュージック」

音楽に合わせて縄跳びを跳びます。途中にキレイなダンスも披露しました。大縄は、6年生と一緒にチャレンジしました。



4年「仲良し勝負」

お題に合わせてポーズをし、同じポーズになった人が何いるか6年生と競いました。4年生が僅差で勝ちました。



6年「五太郎」

自分たちの仲間を助けに行く自作の劇を発表し、在校生に助け合うことの大切さを伝えてくれました。

